

臨床検査に関するお知らせ

株式会社セントラル医学検査研究所

先生各位

平成 24 年 3 月

A-12-04

ヘモグロビン A1c (HbA1c) 国際標準化への変更のお知らせ

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、日本糖尿病学会、糖尿病関連検査の標準化委員会より国際標準化移行に関する基本方針が示されました。弊社といたしましては、この基本方針に対応すべく、下記の検査内容を変更させていただきます。

何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

◆ 変更実施日 平成 24 年 4 月 2 日（月）ご依頼分より

◆ 変更内容

2011 年 検査案内	項目 コード	項目名	変更箇所	新	旧	備考
p. 13	3560	ヘモグロビン A1c (HbA1c)	報告内容	・ HbA1c (NGSP) ・ HbA1c (JDS)	HbA1c (※JDS 値)	NGSP 値と従来の JDS 値の併 記報告となります。
			検査方法	・ HbA1c (NGSP) ラテックス免疫凝集法 ・ HbA1c (JDS) 計算法	ラテックス 免疫凝集法	HbA1c (JDS) は下記計算式で の換算値となります。 JDS 値 (%) = 0.980 × NGSP 値 (%) - 0.245%
			基準値	・ HbA1c (NGSP) 4.6 ~ 6.2% ・ HbA1c (JDS) 4.3 ~ 5.8%	4.3 ~ 5.8%	

→次面をご参照下さい。

【日本糖尿病学会基本方針抜粋】

1. 日常臨床及び特定健診・保健指導における運用について

- ・ 日常臨床：平成24年4月1日より HbA1c の値は NGSP 値を用い、当面の間は JDS 値も併記する。
- ・ 特定健診・保健指導：平成24年度は JDS 値のみで行う。

2. 検査項目の表記と測定値の関係

〈表記方法〉

- ・ NGSP 値 (%)：HbA1c(NGSP) と表記する。
- ・ JDS 値 (%)：HbA1c(JDS) と表記する。

〈測定値の関係〉

- ・ NGSP 値 (%) = $1.02 \times \text{JDS 値}(\%) + 0.25\%$
- ・ JDS 値 (%) = $0.980 \times \text{NGSP 値}(\%) - 0.245\%$

※簡略的には

JDS 値 = NGSP 値 - 0.4(%)

NGSP 値 5.2%以下 : JDS 値 (%) = NGSP 値 (%) - 0.3%

NGSP 値 5.3~10.2% : JDS 値 (%) = NGSP 値 (%) - 0.4%

NGSP 値 10.3~15.2% : JDS 値 (%) = NGSP 値 (%) - 0.5%

3. 糖尿病の診断

平成24年3月31日までは従来の JDS 値を用いて診断し、6.1%以上を糖尿病型とする。

平成24年4月1日以降は NGSP 値を用いて診断し、6.5%以上を糖尿病型とする。

	JDS 値 (%)	NGSP 値 (%)
基準範囲	4.3~5.8 %	4.6~6.2 %
診断基準	6.1 %	6.5 %
保健指導判定値 (H24年度は JDS 値)	5.2 %	5.6 %
受診勧奨判定値 (H24年度は JDS 値)	6.1 %	6.5 %

以上